

令和2年度 第2回福井市地域生活交通活性化会議 議事要旨

日時	令和3年2月17日(水) 13:30~15:00
場所	福井市企業局3階301会議室
議題	別添「次第」の通り
出席者	別添「座席表」の通り
委員	<p>【協議事項】</p> <p>議案1：酒生地域コミュニティバスの運行計画変更について (事務局が資料1に基づき説明)</p> <p>新設される「ゲンキー前」停留所について、支店の名前を入れた方がわかりやすいと思われるのでご検討いただきたい。</p>
事務局	<p>岡保地域コミュニティバスの「ゲンキー前」停留所と同じ位置に設置するため、名称を合わせている。しかし、支店名を入れた方がわかりやすいという意見も理解できるので、申請前に一度、事業者や運行協議会と協議する。</p>
座長	<p>名称については一旦確認することとして、他に異議がなければ承認することによろしいか。 (異議なし、承認。)</p> <p>※会議後に協議の結果、「ゲンキー和田東店前」とすることになった。</p>
座長	<p>議案2：鷹巣・棗地域コミュニティバスの運行計画変更について (事務局が資料2に基づき説明)</p> <p>特段異議がなければ、承認することとしてよろしいか。 (異議なし、承認。)</p>
委員	<p>議案3：清水地域バス及びデマンドタクシーほやほや号の停留所変更について (事務局が資料3に基づき説明)</p> <p>停留所を市道の歩道上に移設することのだが、上り下り両側に歩道があるのか。</p>

事務局	道路西側のみ歩道があり、標柱も西側のみ設置する。
委員	その場合、行き先によっては歩道と逆側で待つこともあると思うが、安全対策について検討をお願いしたい。
事務局	考えられる対策としては、標柱に「プラント方面へ行かれる方も歩道側でお待ちください」と表記する。
座長	バス等が来るまで逆側で待つという扱いには問題はないか。
福井運輸支局	標柱については、両側に置くのか望ましいが、状況によっては片側にしか置けないのであっても致し方ない。安全対策については、運行事業者にも細心の注意を払っていただくことになる。今回の内容については、運輸支局からは問題があるとは言えない。
委員	ほやほや号は高齢者が利用することが多いと思うが、横断歩道や信号、標識などを作る予定はあるか。何かないと安全性に疑問がある。
事務局	現状では設置の検討はしていない。交通量もそれほど多くないので、交通事業者にも協力いただき安全面に配慮しながら乗降する形をとりたい。
座長	両方向のバスが止まることは標柱を見ればわかるようになっているか。
委員	このように一本で両方向の標柱を兼ねるときは、両面にそれぞれの方向の時刻を記載して、どちらでお待ちください、といったような案内を行っている。運行事業者側としては、バスが来るまで逆側で待っていてもらおうと、慌てて飛び出すなど危ない面もあるので、その点も考慮していただきたい。
座長	これらの意見を踏まえて安全対策を取るということで、承認してよろしいか。 (異議なし、承認。)
	議案4：美山地域バスの停留所の廃止及び経路の変更について (事務局が資料4に基づき説明)
座長	特段異議がなければ、承認することとしてよろしいか。 (異議なし、承認。)

	<p>議案5：池田町マイバスの福井市内の運行の更新申請について (事務局が資料5に基づき説明)</p>
委員	<p>資料5-1の一番下に記載されている「令和3年4月1日より平日1便池田町行きの出発時刻を8:20に改正」について、具体的にダイヤを教えてほしい。</p>
事務局	<p>現在の「アオッサ発8:50、稲荷着9:50」が、「アオッサ発8:20、稲荷着9:20」に変更となる。その他の便の変更はない。</p>
座長	<p>池田町の会議でも既に協議されているが、福井駅に7:40に到着した後、ドライバーの待機時間が長かったための変更である。</p>
委員	<p>土日祝に変更はないか。</p>
座長	<p>平日のみである。 他に異議等がなければ承認してもよろしいか。 (異議なし、承認。)</p>
	<p>議案6：新保・大和田巡回バス『あおぞらくん』の認可変更について (えちぜん鉄道が資料6に基づき説明)</p>
座長	<p>特段、異議がなければ承認してもよろしいか。 (異議なし、承認。)</p>
	<p><b>【報告事項】</b></p>
	<p>報告1：地域コミュニティバス運行継続判断の特例について (事務局が資料7に基づき説明)</p>
座長	<p>補足として、今回の特例は基準を満たしていなかった場合に適用される。基準を満たしていた場合は、本格運行に移行という扱い。  (その他意見なし)</p>

	<p>報告2：京福バス運動公園線、一乗谷東郷線の特別ダイヤ継続について (京福バスが資料8に基づき説明)</p> <p>委員 経営上苦勞されているかと思うが、この後どうするのが見えてこない。 減便すれば経費は削減できるが、利用者が戻ってこないことを懸念している。 福井においても国の支援等により移動を保障するための施策をお願いしたい。</p> <p>また、どの程度運行すれば「移動が保障される」サービスを提供できるのか、 どのエリアで高頻度運行を行うのか、市にマスタープランを持っていただきたい。 そのうえで、必要に応じて事業者に補助を行うといった考え方が必要 ではないか。</p> <p>座長 需要に合わせて交通が作られてきているが、人口減少の中では縮小する一方 なので、先に理想、目標を決めるバックキャストの計画手法かと思う。 なかなか難しいところはあるが、重要な考え方かと思う。</p> <p>委員 福井市では第2次都市交通戦略を協議しているところだが、本会議において も情報を出して意見聴取などできればいいのではないかと。ご検討いただきたい。</p> <p>事務局 現在、最終案まで出来ているので戦略そのものに反映させるのは難しいが、 進捗管理していくにあたり、本会議での協議を反映させていきたい。 バスへの行政支援だが、9月補正、3月補正予算で積極的に行っている が、国・県にも引き続き要望していきたい。 2040年を見据えてのバックキャストの考え方だが、今後必要にな ってくる考え方かと思うので検討していきたい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---